

# 会報五号

2012年4月25日

電話 075-691-7561  
 発行責任者 石田房一  
 広報編集部 松田誠二  
 編集部員 清水美優・西片里紗  
 木村亜衣・永田裕哉  
 印刷 (株) サイズ 075-671-8107

吉祥院六斎歴史研究会 獅子の如く

# 京都 獅子の如く

吉祥院六斎念仏踊り 重要無形民俗文化財指定

国の重要無形民俗文化財指定  
吉祥院六斎念仏踊り



第5号を発行するにあたり、ご賛同をいただいております吉祥院六斎保存会様、吉祥院子ども六斎運営委員会様、菅原町町内会様、NPO法人ふれあい吉祥院ネットワーク様、吉祥院小学校様、洛南中学校様、井上工業所様、(株)ダイヤ・セキュリティ・ジャパン様、サイズ様、(株)西建様、中島電工様、大伸工業様、ろばた海鮮厨房JyuJyu様、清華園様、パティスハウス様、武田徹様、心より感謝申し上げます。



日頃の練習の成果を大勢の前で四つ太鼓を披露する吉祥院子ども六斎会の子どもたち。吉祥院六斎保存会の山田均さんも笛で協力をして頂きました。

## 第九回 子ども六斎教室 成果発表会



が中止となりましたが、平成二十二年七月から、新しく設置された「観光振興・地域活性化事業」を活用することにより、従来の各小学校の六斎クラブとしての活動が可能になりました。

吉祥院子ども六斎会は、第三回以来、この「成果発表会」には出演していませんでしたが、今回久しぶりに参加し、練習の成果を発表しました。

二月十九日(日)午後二時、京都市立西院小学校講堂で「第九回子ども六斎教室成果発表会」が行われ、九組の子ども六斎が出演し、吉祥院子ども六斎会のメンバーも、元気に四つ太鼓の競演を行いました。昨年度まで文化庁が七年間続けて実施してきた「伝統文化子ども教室事業」



京都市立西院小学校講堂

京都市内で活動する九組の子ども六斎が集い、「子ども六斎成果発表会」が開催され、吉祥院子ども六斎会も参加する機会がありました。

他の子ども六斎(太鼓)の叩き方は、場所によって少しずつ違い、他の六斎を見られる機会がありました。

## 六斎 成果発表会 に出演

京都文教大学臨床心理学一回生 西片里紗

大変貴重な機会でした。私たちがいつも叩いている太鼓の叩き方とは、違うという違和感はありましたが、それを気にさせないぐらい上手で、私よりも若い子どもたちが高い技術で太鼓を叩いていることに、とても刺激を受けました。

吉祥院子ども六斎会の子どもたちからは、もつと六斎保存会の方から高い技術を習得したいという意見があります。私たち研究会も子ども六斎会の指導者として、子どもたちに良い刺激を与えられるよう、また、自分自身の技術の向上ができるように努力していきたいと思えます。

### 子ども六斎教室成果発表会 出演メンバー

〔吉祥院小学校〕  
 諸本 侑磨(三年) / 諸本明咲美(四年)  
 三木のぞみ(四年) / 三木 丈(六年)  
 佐々木茉那(六年)

〔洛南中学校〕  
 西片 大悟(二年) / 長岡和也(二年)

〔塔南高校〕  
 西片 里紗(三年)

〔鳥羽高校〕  
 清水 美優(三年)

〔代表: 木村 俊典〕  
 練習場所: 吉祥院いきいき市民活動センター(高齢者ふれあいサロン)  
 実施時間: 第二・第四金曜日 午後七時~九時  
 指導団体: 吉祥院六斎保存会 吉祥院六斎歴史研究会

5号を発刊するにあたり、ご賛同・ご協力をいただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。心より感謝します。

株式会社 **サイズ**  
 〒601-8336  
 京都市南区吉祥院菅原町39-1  
 電話(075)671-8107  
 FAX (075)671-1618  
 ize@zeus.eonet.ne.jp

暮らしを守る電気のプロフェッショナル

工事の事なら…	家電の事なら…
<b>中島電工(株)</b>	<b>NAKAJIMA</b>
<電気><空調><消防>	<家電のショールーム>

南区上鳥羽南中ノ坪町9  
 TEL (075) 672-5181

**武田 徹**

文化財は私たち共通の財産であると同時に、地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産です。六斎の継承は、吉祥院地域の歴史・文化環境を形成する大変重要な活動です。吉祥院六斎念仏踊りの継承発展をお祈り申し上げます。



# 可愛い担い手練習会に参加!



毎回楽しく練習会が行われます。洛南中の先生も激励に駆けつけてくれます。誰でも入会出来るよ。もちろん入会、年会費は無料です。

## 子ども六斎会練習会見学及び入会のご案内について

毎週第2金曜日と第4金曜日  
午後7時から9時まで  
吉祥院高齢者ふれあいサロン  
で練習会を開催しています。  
見学及び入会希望の方は  
下記まで連絡してください。  
電話075-691-7561  
見学に来てください!

六斎念仏を初めて目にしたのは、まだ物心もつかない三歳か四歳の頃です。  
親に連れられて、年二回吉祥院天満宮のお祭りに行っていました。その頃は、まさか自分があの舞台に立つなんて夢にも思っていなかったはず



木村信彦 村田大輔

六斎念仏を初めて目にしたのは、まだ物心もつかない三歳か四歳の頃です。  
親に連れられて、年二回吉祥院天満宮のお祭りに行っていました。その頃は、まさか自分があの舞台に立つなんて夢にも思っていなかったはず

子ども六斎で練習を積み重ね吉祥院天満宮に獅子舞いとしてデビューできたのは、それから四年後の中学二年生の

# 六斎念仏保存継承

## 獅子 村田大輔 さん

六斎念仏踊りは、平安時代に空也上人が各地で人々を苦しめる疫病を鎮めるため、笛や鉦、太鼓を打ち鳴らし、踊りながら念仏を唱えたのが起りこりとなされ、民衆の娯楽性豊かな芸能で、市内のわずかな地域で伝承されています。  
一九九六年、吉祥院子ども六斎が発足し、子どもたち自ら伝統文化財「六斎念仏躍り」を受け継ぐ活動を本格化しました。現在でも六斎の継承発展に取り組む、子ども六斎会の第一期生、村田大輔さんに様々な思い出を聞きました。



六斎奉納のクライマックス「獅子と土蜘蛛」を演じる村田大輔と木村信彦、

頃です。  
きつと今の僕があるのは、この頃に必死で練習してきたおかげだと実感しています。  
今は当たり前のように獅子舞いを演じていますが、大昔から色々な方々の苦

「絶対に自分たちの世代で火を消してはいけない。」という思いで、吉祥院六斎歴史研究会を立ち上げました。  
地域の活性化、そして代々受け継がれてきた素晴らしい歴史を若者に知ってもらいために、これから今までの苦労や経験を生かして、獅子舞いを続けていきたいと思っています。  
一年に二回、四月二十五日

一九九六年、子ども六斎会が発足し、村田大輔、木村信彦は、その一期生になる。相方の木村信彦とは、約二十年近く獅子を演じ続け、あうんの呼吸で今も舞台上に上がり続けている。  
彼らの初舞台は忘れられない。獅子が暮盤(五段)に上がれない日が続いたが、何と彼らは初舞台で暮盤で逆立ちし、見事獅子を演じたのだ。その瞬間、胸が熱くなり、獅子の復活を感じたのは私だけではないはず。六斎の花形と呼ばれる「獅子と土蜘蛛」が見事に復活した瞬間だった。  
現在二人は、後継者育成に力を注ぎ、中学生の弟子が稽古をはじめ、獅子の「後継者」が生まれつつある。大輔の熱い思いが引き継がれるのもそう遠くはない。

獅子の如く代表 石田房一

・八月二十五日の六斎奉納に、少しでも多くの方々に吉祥院天満宮まで足を運んでいただけると大変幸せです。

5号を発刊するにあたり、ご賛同・ご協力をいただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。心より感謝します。



TATSUNOSUKE

604-8024

京都市中京区木屋町通四条上る紙屋町370-1

営業時間 18:00 - 3:00 (2:00 L.O.) 電話 075-252-5544



## 株式会社 西建

〒601-8343  
京都市南区吉祥院稲葉町31番  
TEL 075-661-2929  
FAX 075-671-8335



## NPO法人ふれあい吉祥院ネットワーク



理事長 野村良博  
副理事長 鈴木敏夫  
専務理事 石田房一  
事務局長 關 正雄

23ろ ふれ愛 夢づくい 吉祥院  
安心して暮らせるまちづくい

獅子丸くん